

絶滅のおそれのある種の飼育下繁殖関連施設整備

218百万円(35百万円)

自然環境局野生生物課

1. 事業の概要

ノネコやマングース等の外来種の影響を受けて、生息個体数と生息域を急激に減らしているヤンバルクイナの野生個体群の一部を、飼育下において繁殖させ、増殖した個体を本来の生息地に野生復帰させて野生個体群の回復を図る事業を実施するために、ヤンバルクイナ飼育下繁殖用の施設を整備するもの。

2. 事業計画

平成20年度 設計・整備(1年目)

平成21年度 設計・整備(2年目)

一部施設供用開始・飼育下繁殖の開始

3. 施策の効果

絶滅の危機に瀕するヤンバルクイナについて、緊急的に保護収容された個体や飼育下で繁殖した個体を本来の生息地に野生復帰をさせることで、本種の絶滅を回避する。

4. 備考

事業費 218百万円 ヤンバルクイナ飼育下繁殖施設整備 218百万円

ヤンバルクイナ飼育下繁殖施設整備



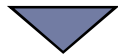
ヤンバルクイナ

- ・種の保存法に基づく国内希少野生動植物種
- ・絶滅危惧 A類(環境省レッドリスト)
- ・推定生息個体数 1,000羽程度
(20年前の半数強)

平成16年11月 保護増殖事業計画を策定

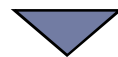
保護増殖事業を開始

生息域内保全の取組を着実に実施



平成19年7月 飼育下繁殖に関する基本方針を作成

生息域外保全の取組への実施を決定



平成20年度～ 飼育下繁殖施設の整備

ヤンバルクイナ生息域の縮小

